



ちーたんの 知りたいな通信



「第3次丹波市総合計画」策定定期便

2023.11 Vol. 3

〈ちーたん〉みんなが住んでいる丹波市のまちづくりのための基本となる計画の『総合計画』には、将来どんなまちになりたいのか、まちづくりの目標として市民のみんなが共有する「将来像」を描くことになるよ。

今は、その「将来像（案）」を考えているところだよ！



ちーたんの知りたいこと その①

将来像ってどんなもの？

新しい第3次総合計画では、将来、丹波市がどんなまちになって欲しいか、市民の皆さんの想いを“将来像”として設定します。

現行の総合計画では、「人と人、人と自然の創造的交流都市～みんなでつなぐ丹（まごころ）の里～」という将来像を掲げています。

ちーたんの知りたいこと その②

どうやって将来像を決めるの？

昨年行った市民アンケートや市民ワークショップ、まちづくりを行う団体などへのヒアリング結果から、総合計画審議会において将来像（案）を考えています。総合計画審議会は、市民や専門的な知識を持っている人など、市民の皆さんを代表して16人の委員が集まって、話し合っています。



ちーたんの知りたいこと その③

どんな将来像にする？

審議会では、「市民主体の」や「未来へプラス1」など、様々なフレーズが話し合われてきました。以下の3つのポイントから、丹波市の未来を担う若い人・子どもたちをはじめ、全ての市民の皆さんが、生涯のまなびを通じての豊かな暮らし、幸せを実感できるまちにしていこうという願いを込めて、将来像（案）を考えました。

市民ワークショップ

ポイント1

自然と口にできて
誰もが分かりやすい
表現にしよう

みんなの想いを
しっかり反映させよう

市民アンケート

ポイント2

オリジナリティがあっ
て丹波市ならではの
ものにしたいね

団体ヒアリング

ポイント3

市民、行政、みんなの
ための将来像になった
らいいな

みんなが幸せを
実感できるまちに！

新しい将来像（案）

まなび と き め く 丹（まごころ）の里
～しあわせ輝く みんなの未来へ～



〈ちーたん〉 これを読んでくれた人にも将来像に込めたい想いがあったら聞きたいなあ！

将来像に込めたい想いを募集します！

右記よりアクセスいただき、意見フォームにご記入ください。お待ちしております！



[令和5年11月17日まで受付]

お問い合わせ

丹波市 総合政策課 政策係 (0795-82-0916)